



病児保育室

GEOだより

第36号

令和3年
11・12月号



病児保育室ジオは令和3年11月で4周年を迎えることができました(人で例えると日本脳炎I期追加の年です)。これも、皆様のご理解とご協力があったことと改めて痛感しております。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。これからもサービスの向上と充実を心がけ、ご利用いただく皆様により良いサービスをご提供できるように努めます。それでは、今月のジオだよりの始まりです。

糸魚川子どもクリニック 病児保育室GEO 代表 渡辺 祐紀

感染症情報 今年の冬の流行について

例年であればインフルエンザの流行が始まろうとする時期ですが、現時点で国内では殆ど報告がありません。利用者の皆様のご病気も「上気道炎」や「気管支炎」と言いたいいわゆるカゼが多いようです。その代わりと言っては何ですが、冬を代表するいや～な病気の「感染性胃腸炎」がちらほら見られるようになりました。とはいえ感染症の多い時期ですので、いつもと様子が変わるなど思われるようでしたら医療機関を受診しましょう。また、手洗いをこまめにして感染予防と、マスク着用などの拡大防止にご協力をお願い申し上げます。



ジオからのお願い

ジオでは新型コロナウイルス感染症の集団発生(クラスター)を防ぐために、発熱や咳などの症状がある利用者様に対して迅速検査を施行することがあります。お預かりするお子さまの安心・安全のためにも、どうか皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

お母さん・お父さんの強い味方!! 糸魚川市南押上1丁目16番3号

糸魚川子どもクリニック ☎025-556-6255

病児保育室ジオ ☎025-556-6222



お問い合わせ/月曜日～金曜日 9:00～12:00、15:00～17:30 協力 ㈱アド・フリーク 編集・構成・文責 渡辺 祐紀

予防接種のお知らせ 気になる4つのワクチンについて



1 新型コロナウイルスワクチンの対象拡大

アメリカ合衆国では感染拡大に伴い、予防接種の適応年齢に5～11歳が加わりました。日本でも安全性が確認され次第、同様の対策がとられると思われま。接種方法や接種時期につきましては詳細が判明しましたら本誌でもご報告いたします。

2 インフルエンザワクチンの供給状況

新型コロナウイルスワクチンを優先するために、日本国内では今シーズンのインフルエンザワクチンの生産・入荷が例年よりも少なく、さらに遅くなっています。未接種の方もいらっしゃると思われまので早めの予防接種をお勧めいたします。



3 おたふくかぜワクチンの生産再開

令和3年4月から生産が止まってしまい、同年10月中旬から出荷が再開しました。本ワクチンは1歳児の皆様、年長児の皆様に市からの助成金がございますので、早めの接種をお勧めしております。尚、助成金対象期間に一部変更がございますので、ご注意くださいませ。

助成金対象期間

- 1歳以上から2歳未満のお子さま
但し、今年度に限り2019年4月2日～2020年3月31日生まれの方は3歳未満まで助成金を受け取ることができます。
- 年長児のお子さま
小学一年生になる年の3月31日までが助成金の対象期間です

4 日本脳炎ワクチンの今後の見通し

令和3年1月から一部のメーカーの生産が止まってしまい、ワクチンの出荷調整が続いております。年内には今後の見通しが立つと思われまますが、それまでは右に記載している優先順位の高い方から接種を進めますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

接種の優先順位が高い方

- ワクチンを1回も接種していない方
(3歳になられたお子さま)
- 接種適応期間が期限に近い方



おたふくかぜワクチン、日本脳炎ワクチンの詳細につきまして、ご不明な点がございましたらこども課にお問い合わせください

あっという間の年末ですね、皆様には本年も大変お世話になりました。これからも地域の皆様のために尽力して参りますので、ジオをよろしく願い申し上げます。それでは、皆様も良いお年をお迎えくださいませ。

